

1. 本授業科目の基本情報

科目名(コード)	医療知識応用 I		(TCM217)
講義名(コード)	TCM_医療知識応用 I		(TCM217)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	日中医療通訳コース	単位数	8
授業担当者	王 崇新	時間数	120
成績評価教員	王 崇新	講義期間	春学期
実務者教員	はい	履修区分	必修
実務者教員特記欄	本講義は、関連分野で活躍した講師による授業である。	授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	グローバル化が進む医療を中心とした分野で活躍できるようになる。 医師と患者をつなぐ日中医療通訳資格と医療事務の資格取得を目標とする。
全体の内容と概要	毎回の授業前半で、医療知識を講義する；後半で、スライドやyoutubeを見ながら、復習する。 模擬試験4回がある、一回目は全体のレベルを把握する為、他は段々レベルをアップする。
授業時間外の学修	授業の内容を拭く復習すること。
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識(期末試験点) 60%	自己管理能力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	全体のレベルを把握する。	模擬試験形式の練習 1
2	全体のレベルを把握する。	模擬試験形式の練習 2
3	検定試験の為、練習を強化する	模擬試験形式の練習 3
4	検定試験の為、練習を強化する	模擬試験形式の練習 4
5	検定試験の為、練習を強化する	模擬試験形式の練習 5
6	検定試験の為、練習を強化する	模擬試験形式の練習 6
7	運動系；神経系を復習する。	総復習：運動系；神経系
8	マイナー；内分泌系を復習する。	総復習：マイナー；内分泌系
9	呼吸系を復習する。	総復習：呼吸系
10	循環系を復習する。	総復習：循環系
11	血液系を復習する。	総復習：血液
12	消化系を復習する。	総復習：消化系
13	泌尿生殖系を復習する。	総復習：泌尿生殖系
14	期末試験テスト	
15	期末試験解説	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	
参考文献・資料等	適宜用意
備考	